



香り高い沼津の誇り

# ぬまづ茶



市内では、金岡、愛鷹、浮島地区などの丘陵地帯でお茶の栽培が盛んに行われており、立春から八十八夜を数えるこの時期は、愛鷹山麓が鮮やかな若葉色に染まり、茶摘みが盛んに行われます。また、根方街道沿いに多く見られる茶工場の軒先には、一番茶開始とともに新茶ののぼり旗が一斉に立ち並びます。

お茶の栽培には、茶農家の皆さんのためまぬ努力が欠かせません。気温の変化や霜害、虫害などに注意し、やっとの想いで新茶の時期を迎えます。

この季節は茶農家の皆さんはもちろん、私たち市民にとっても待ち望んだ季節といえるでしょう。

沼津産のお茶は三度にわたり皇室献上茶の栄誉を賜り、各品評会においても好成績を収めるなど「ぬまづ茶」としてブランド評価を高めています。

茶葉から淹れるお茶だけでなく、一番茶をパウダー状にした粉末茶などにも加工されており、料理やお菓子、焼酎割り等に広く利用され、いろいろな味わい方で楽しまれています。

私たちにとって親しみ深いぬまづ茶は「飲む」だけにとどまらず、様々な魅力をもっています。この機会に沼津が誇る特産品のぬまづ茶を楽しんでみませんか。

農林農地課

☎055・934・4751

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、掲載内容が変更となる場合があります。行事等の開催の有無については、主催者にお問い合わせ頂くか、市ホームページのイベント中止・延期情報をご確認ください。



イベント中止・  
延期情報



NUMAZU City Office

広報ぬまづ 2020年5月1日号 No.1620 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は〒410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。

■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp

この広報紙は、再生紙を使用しています。